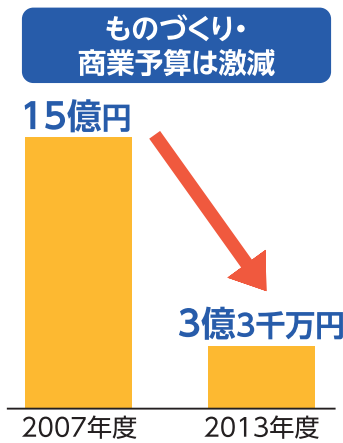


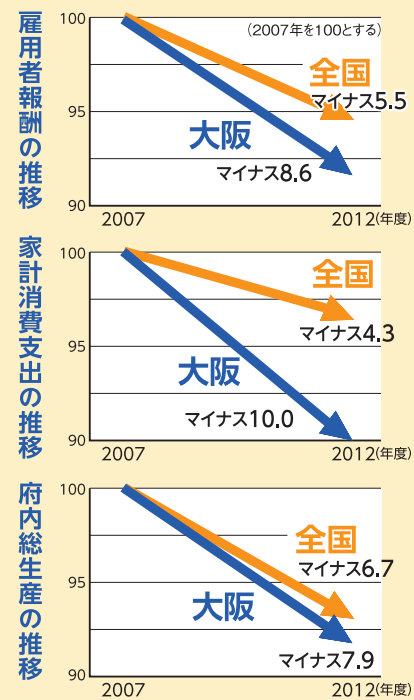
中小企業への予算削減をやめ

中小企業の支援強化で大阪経済を再建

大阪維新の会は、「強い大阪」「実質成長率年平均2%以上」と公約。ところが、「中小企業にお金をばらまいても意味がない」と言って、中小企業予算の削減、融資制度の改悪などを強行。実質成長率は「毎年2%以上」どころか、4年間でマイナス4%です。維新府政を終わらせ、中小企業を支援する府政にし、大阪経済の建て直しをすすめましょう。



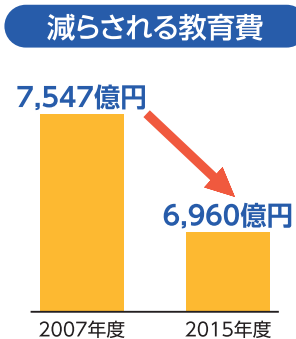
維新府政で全国以上の落ち込み



くらし切り捨てをやめ

子育て支援と教育、医療、介護を充実

維新府政は、「安心・安全の施策は府の仕事でない」と、くらしを切り捨ててきました。子どもの医療費助成は全国ワーストクラス。教育予算も減らしました。「住民の福祉を増進する」(地方自治法)役割を果たす府政に転換させましょう。



維新のくらし削減

- 「子どもの安全は府の仕事でない」と学校警備員配置の補助金を廃止
- 特別養護老人ホームの待機者が急増する中で補助金を削減
- 千里救命救急センターへの運営補助金を廃止
- 35人学級の拡充を拒否、教育予算を削減

くらしと経済をダメにする「都構想」



維新がいう「都構想」では、くらしや中小企業支援の財源がなくなり、経済活性化も、くらしの充実もできません。

中小企業経営者からは「長期低迷は中小企業を元気にする政策の欠如。市を分割した特別区では、さらに不可能」との声がでています。

ムダづかいをやめ

税金は大切に、府民のためにつかう府政に

維新府政が85億円で購入した旧WTCビルは東日本大震災で府内で唯一大きな被害を受け、防災拠点にならないことが判明。補修費もかかり、大手前庁舎との併用では30年間で1201億円かかるとの試算まで出ています。ムダ・キケン・不便な旧WTCビルからの撤退が求められていますが、維新府政は拒否しています。

ホントは

「身を切る改革」を語る資格ない維新の会

- ▶ 政務活動費で不正ゾロゾロ
 - 荻田府議は子どもの幼稚園の送迎の人件費
 - 小林堺市議は配布していないチラシ代支出
 - 伊藤大阪府議は、高級車・レクサスのローン代
 - 梅園大阪府議は、ダイソンの掃除機購入
- ▶ 知事の退職金ゼロ宣伝。実は、手取り348万円増
- ▶ 維新分裂で政党助成金のぶんどり合戦

残留組VS.新党組 通帳奪い合い

維新本部交付金で「警戒」 残留組VS.新党組 通帳奪い合い

民主主義を取り戻すために 立場の違いを超えた共同は当然



日本共産党も参加する「明るい民主大阪府政をつくる会」は、無所属で出馬を表明した **くりはら貴子**さん(自民府議)を支援し、勝利に全力あげることを表明しています。

橋下・維新は、この支援を「野合」と非難しています。とんでもありません。維新政治は、「選挙で勝てば何でもできる」とくらしの切り

捨て、憲法違反の思想調査など、これまでにない危険なもの。これを終わらせ、大阪に民主的な政治を取り戻すために、国政上の立場などの違いを超え共同することは当然です。

くりはら貴子さんとともに、維新府政を終わらせ、対話と協調による新しい大阪をつくりましょう。